



初任科第 88 期 不屈の精神～挑戦あるのみ～

静岡県消防学校 初任科だより vol. 3

◆ 課外時間 ◆

朝夕が一段と冷え込む季節となってきました。私たちは入校してからずっと、通常点検の精度を高めるために課外時間を使って自主練習を続けてきました。そして 12 月に入り学校長から合格をいただくことが出来ました。毎日行っていた練習も回数を減らすことができるようになり、課外時間に少しだけ自由に使える時間が増えました。

そこで重要になってくるのが課外時間の過ごし方です。課外時間は己の能力を伸ばす時間であり、昼間の厳しい訓練の気分転換や回復を図る貴重な時間でもあります。

私たちは、市民を守る力や知識を身につけるため、この消防学校に来ています。そのことを念頭に置きながら、この限られた時間を、自分が少しでも成長できるように有効に使っていきたいと思います。



課外時間に体力練成を行う学生

◆ 救助訓練 ◆

消防学校に入校してから 3 ヶ月が経過した現在、実科訓練では、訓練礼式や機器取扱訓練が終了し、救助訓練が始まりました。

救助訓練では、「精鋭無比」という言葉を念頭に置き、強靱な体力、気力、そして任務を遂行するという不撓不屈の精神力を養うために、日々セーラー渡過、モンキー渡過、座席懸垂降下などの訓練を実施しています。



救助訓練で座席懸垂降下を行う学生

渡過中に握力が無くなってしまったりありますが、ロープの先にいる要救助者を助けるために必死でくらいついています。教官のアドバイスを聞いたり、学生同士でコツを教え合ったりすることで、渡れなかった学生が渡れるようになり、皆少しずつ上達しています。

そして訓練後には、厳しい体力練成を行い、更には「雨にも負けず」を唱和して、初任科第 88 期一丸となって気持ちを高めています。

発行日：平成 30 年 1 月 29 日 発行元：静岡県消防学校
制作：静岡県消防学校初任科第 88 期文化委員会
磐田消防 磯貝 御前崎消防 北原